

こんにちは。さいとう石材です。

# 石だより

2025年  
2・3月号

## 新

しい年が明けました。神社やお寺は例年通り大勢の初詣客で賑わっていました。お正月の習慣も年々簡素化し、新年の挨拶をSNSで済ませる人が増えましたが、初詣は今後も変わらず続いてほしいと思います。

氏神様とともに、お稲荷さんにお参りした方もいるでしょう。稲荷神社は全国に3万社

以上あると言われ、境内に数多くの狐像が並び様は神秘的で、独特の雰囲気があります。

この風景に惹かれたのが小泉八雲（ラファディオ・ハーン／1850-1904）です。ギリシヤに生まれ、アメリカで新聞記者をした後、1890年（明治23年）に来日。多くの書物を執筆し、近代化が進む中で失われつつある日本の文化を世界に伝えました。代表作に「耳なし芳一」「雪女」

## 小泉八雲が愛した日本の風景

を収録した『怪談』や、山陰地方の生活や文化を綴った『知られぬ日本の面影』が挙げられます。来日して最初に滞在したのが島根県松江市です。中学校で英語教師を務め、武家屋敷に住み、着物を着て生活をしていました。散歩が好きで、近所の城山稲荷神社をたびたび訪れ、狐像

を見ていたそうです。

『知られぬ日本の面影』には「狐」と題した章があり、出雲の狐の石像について「東京の都会的な狐には見られない、ある種の飾らない美しさがある」とその魅力を語っています。お気に入りの狐像があったといい、現在、その二代目が参拝者を出迎えています。

今年の秋から始まるNHKの朝のドラマ「ぼけぼけ」は、小泉八雲と妻・セツをモデルとした物語。八雲の目を通し、日本の風土や文化を再発見することができそうです。



裏面「写真に一言」をぜひお読みください

### 株式会社 齋藤石材



本社

TEL0229-67-3036  
加美郡加美町字中原 25-14  
メール：isi@isi5.com

古川店

TEL0229-28-3744  
大崎市古川休塚目見田 1-3

ホームページへは、「齋藤石材 宮城」で検索または、右上QRコードでアクセス↑

## お墓に刻まれた言葉⑧ - 歌詞

# 「上を向いて歩こう 涙がこぼれないように」

永六輔 (1933 ~ 2016) / 放送作家・作詞家・作家

墓碑に刻まれているのは、ご存知、坂本九が歌い 1961 年に大ヒットした「上を向いて歩こう」の冒頭部分です。永六輔が作詞、中村八大が作曲を手掛け、「SUKIYAKI」のタイトルで欧米でも人気を博しました。

作詞だけでなく、ラジオのパーソナリティを長年務めるなど、幅広い分野で才能を発揮した永六輔。1994 年には市井の人たちの「古い」「病い」「死」に関する名言を集めた著書『大往生』がベストセラーに。前書きでは、「浄土真宗の寺に生まれ育って坊主になりそこなった私は、それなりに『死』を身近に考えてはきた」と書いているように、その多彩な活躍の背景の一つとして、実家がお寺ということも挙げられそうです。

そのお寺は、東京・浅草にある 400 年もの歴史を持つ最尊寺です。お墓もその墓地にあります。エッセイでは、知らない人のお墓でも、つまましいお墓があれば合掌すると述べ、「墓に手をあわせることによって、気分が落ち着くのである」と打ち明けています。最尊寺のHPでは「永六輔のお墓」のページで場所が説明されており、墓参りが歓迎されているようで嬉しくなりました。

墓碑に刻まれた丸みを帯びた手書き文字は、本人の手によるものだそう。温かみがある、微笑んでいるような文字と「上を向いて歩こう」のメッセージに、新年早々励まされました。



手前の墓碑にも「生きていくというとは」の歌詞が刻まれています。

行楽世界  
食事の  
食いの  
♪

vol.1

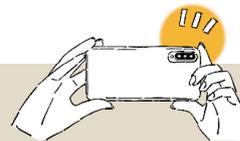
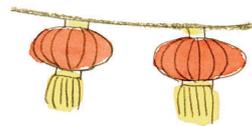


## 中国「春節の魚料理」

中国では、旧暦の1月1日にあたる春節を盛大にお祝いします。

今年(2025年)は1月29日で、大晦日の1月28日から1週間が大型連休になります。大晦日は家族が集まり「年夜饭(ニエンイエファン)」を食べます。内容は地域によって異なりますが、よく登場するのがまるごと一匹を使う魚料理です。中国語で「魚(ユ)」は「余」と同じ発音のため、「年年有余(毎年、あり余る収穫がある/経済的に余裕がある)」につながります。ちなみに魚料理は食べ尽くさず、余らせることが決まり。

ほかに「年糕(ねんこう)」という甘いお餅も定番。「年高(年々高くなる)」と発音が同じで、仕事での昇進や子どもの成長への願いが込められています。発音と形で縁起担ぎをするのは、日本のお節料理と通じるものがありますね。



## スタッフの「写真に一言」

毎年恒例の商売繁盛祈願に行き、昨年も善光寺様経由での一人旅。散策をして鯉焼屋(タイ焼き)さんを見つけお抹茶とともに頂いてきました。亭主によれば地元の食材ですべて補いたいと最近ビートを農家さんと育てお砂糖を作っていると試作品を味見させていただきマイルドで優しいお砂糖でした。写真の鯉をかかえている恵比寿天さまも特注だそうです。今年もどうぞよろしく願いいたします。2025年、皆様にとって幸せな穏やかな一年になりますように...

今月の予定

- 2月 3日(月) ...節分
- 2月 11日(火) ...建国記念日
- 2月 14日(金) ...バレンタインデー
- 2月 23日(日) ...天皇誕生日
- 2月 24日(月) ...振替休日
- 3月 3日(月) ...ひな祭り
- 3月 14日(金) ...ホワイトデー
- 3月 20日(木) ...春分の日

定休日

加美町本社 : 2月第1・3土曜・日曜・祝日

3月第1・3土曜・日曜・祝日

大崎市古川店: 毎週木曜日・その他不定休のためお問合せ下さいませ

# 石だより



さいとう石材 宮城県加美郡加美町字中原 25-14 TEL:0229-67-3036